

後期基本計画 令和 4年度 施策方針評価書

政 策：01 多様なつながりによって市民が行動しているまち
 基本施策：02 安全で安心できるまちづくり
 施 策：02 交通事故及び犯罪の減少による安全なまちの構築

施策担当職・氏名 防災防犯課総括主査 山本 和広

1. 施策の令和 4年度までの実現状況を明らかにする

(1) 施策の内容

市民の安全・安心の推進を図るため、交通事故防止及び飲酒運転の根絶を目指し、交通安全教室、街頭指導、広報啓発活動などを実施するとともに、犯罪のないまちづくりを目指し、関係機関と連携した効果的な事業を展開するとともに、防犯灯の設置や管理を行って参ります。

(2) 施策目標値の達成状況

No	この施策に関わる施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値				目標値	進捗状況
		平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 4年度	進捗率(%)
1	暮らし 交通事故発生件数	71	71	71	71	71	71	D
	単 位 件以下		57	65	65	41	41	0.0
	単 位							
	単 位							

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推 移	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
1	705 防犯交通安全対策事務 交通事故発生件数（人身事故）							
	単 位 件（人口1万 人当たり）	目標値	25	24	23	22	21	20
		実績	10.3	11.7	11.7	7.4	-	-
2	718 防犯交通安全施設維持管理事業 犯罪認知件数							
	単 位 件	目標値	175	170	165	160	155	150
		実績	115	71	78	52	-	-
3	762 交通安全推進事業 交通事故発生件数							
	単 位 件	目標値	96	92	88	84	80	76
		実績	57	65	65	41	-	-
	単 位	目標値						
		実績						
	単 位	目標値						
		実績						

後期基本計画 令和 4年度 施策方針評価書

政 策 : 01 多様なつながりによって市民が行動しているまち

基本施策 : 02 安全で安心できるまちづくり

施 策 : 02 交通事故及び犯罪の減少による安全なまちの構築

施策担当職・氏名 防災防犯課総括主査 山本 和広

2. 施策の実現に向けての令和 4年度までの取り組み状況を分析する

(1) 施策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況

A	達成した
<ul style="list-style-type: none"> 交通指導員による街頭指導、交通安全教育専門員による交通安全教室を実施しました。 防犯及び交通安全意識の普及のためのビニール横断旗、反射たすき、詐欺防止ウェットティッシュ等の配布を実施しました。 市内交通事故発生件数について目標値を達成しました。 	

(2) 基本計画内の取り組みと方針のうち、令和 4年度の重点課題の達成（実現）状況

A	達成した
<p>【重点課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通事故の防止 犯罪の撲滅 <p>【重点課題に対する達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 近年の交通事故発生状況は平成21年の208件をピークに減少傾向にあります。 近年の犯罪認知件数は減少傾向にあります。 	

3. 施策の実現に向けての令和 4年度実施後での変化を認識する

(1) 施策の実現に影響する社会環境変化

B	社会環境変化あり
<ul style="list-style-type: none"> 高齢化社会の進展 	

(2) 基本施策との関連性から施策の見直し

A	必要なし
<ul style="list-style-type: none"> 基本施策の目標達成へ引き続き施策の実施が必要のため見直しの必要はありません。 	

4. 施策の実現に向けての今後の取り組みと方向性を明らかにする

(1) 令和 6年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
<p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通指導員の確保に向け各自治会への推薦の働きかけをして参ります。 防犯灯や交通安全施設の適正な維持管理を行います。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通指導員の確保 経年劣化施設の維持管理 	

